

平成 23 年 12 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社京王ズホールディングス
代表者名 代表取締役社長 佐々木英輔
(コード番号 3731 東証マザーズ)
問合せ先 管理統括部副部長 石原瑞樹
(TEL. 022- 722- 0333)

訂正有価証券報告書等の提出及び過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ

当社は、本日付で訂正報告書及び訂正届出書を東北財務局に提出いたしましたので、お知らせいたします。なお、訂正後の連結財務諸表及び個別財務諸表につきましては、清和監査法人による監査を受け、改めて監査報告書を受領しております。

また、同様に過年度の決算短信等につきましても併せて訂正し開示しておりますが、主要項目の訂正後の数値及び影響額につきましては、別紙をご参照下さい。なお、平成 23 年 10 月 4 日開示の「過年度決算の訂正による各決算期への影響額について」にての開示資料との差異部分については、下線にて表記しておりますが、参考資料にも記載のとおり、10 月 4 日時点においては、清和監査法人での監査は対応中であり、特に貸倒引当金繰入の計上に関し、当初は特別損失として計上しておりましたが、監査法人との調整を踏まえた結果、平成 18 年 10 月期第 3 四半期においては特別損失として計上し、以降は四半期単位にて新たな貸倒引当金繰入は営業外費用として計上いたしております。

株主、投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 訂正の理由

当社は、平成 23 年 8 月 9 日付「不適切な取引及び会計処理の全容判明に向けた第三者委員会の設置に関するお知らせ」で公表いたしましたとおり、当社において不適切な取引及び訂正の対象となりうる会計処理の調査のため、弁護士及び公認会計士から構成される第三者調査委員会を設置し、全容の判明に取り組んでまいりました。平成 23 年 10 月 13 日付「第三者調査委員会による中間報告書の公表について」及び平成 23 年 11 月 17 日付「第三者調査委員会による最終報告書の公表について」にてお知らせいたしましたとおり、当社は同委員会による調査報告書の内容を受け、過年度に公表しました財務諸表等の決算訂正を行うこととなりました。

なお、平成 22 年 1 月 29 日付及び平成 23 年 1 月 28 日付の内部統制報告書は、今後の当社新体制での対応等を踏まえ、訂正したものを平成 24 年 1 月に提出する予定です。

2. 本日提出した訂正報告書及び訂正届出書※ 1

- (1) 第 14 期 有価証券報告書の訂正報告書
- (2) 有価証券届出書の訂正届出書（組込方式） ※ 2
- (3) 有価証券届出書の訂正届出書（組込方式） ※ 3
- (4) 第 15 期 有価証券報告書の訂正報告書
- (5) 有価証券届出書の訂正届出書（組込方式） ※ 4
- (6) 有価証券届出書の訂正届出書（組込方式） ※ 5
- (7) 第 16 期 有価証券報告書の訂正報告書
- (8) 第 17 期 第 1 四半期報告書の訂正報告書
- (9) 第 17 期 第 2 四半期報告書の訂正報告書

- (10) 第17期 第3四半期報告書の訂正報告書
- (11) 有価証券届出書の訂正届出書（組込方式） ※6
- (12) 第17期 有価証券報告書の訂正報告書
- (13) 第18期 第1四半期報告書の訂正報告書
- (14) 第18期 第2四半期報告書の訂正報告書
- (15) 第18期 第3四半期報告書の訂正報告書
- (16) 第18期 有価証券報告書の訂正報告書
- (17) 第19期 第1四半期報告書の訂正報告書
- (18) 第19期 第2四半期報告書の訂正報告書
- (19) 第19期 第3四半期報告書の訂正報告書

- ※1 第14期、第15期及び第16期の半期報告書の訂正報告書は、公衆縦覧期間が経過しておりますので、EDINET上では、閲覧できませんが、当該訂正報告書は平成23年12月26日の週に提出を予定です。
- ※2 平成19年3月13日付有価証券届出書及び平成19年3月15日付有価証券届出書の訂正届出書(新株予約権証券、その他の者に対する割当9,600,000円、発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した額936,000,000円)にかかる訂正届出書
- ※3 平成20年1月10日付有価証券届出書(株式、その他の者に対する割当195,195,000円)にかかる訂正報告書
- ※4 平成20年4月15日付有価証券届出書(株式、その他の者に対する割当120,000,000円)にかかる訂正報告書
- ※5 平成20年12月11日付有価証券届出書及び平成20年12月12日付有価証券届出書の訂正届出書(新株予約権証券、その他の者に対する割当200,000円、発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した額200,200,000円)にかかる訂正届出書
- ※6 平成21年10月20日付有価証券届出書(新株予約権証券、その他の者に対する割当3,570,000円、発行価額の総額に新株予約権の行使に際して払い込むべき金額の合計額を合算した額360,960,000円)にかかる訂正届出書

3. 本日開示した訂正決算短信等

- (1) 平成18年10月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）及び平成18年10月期 第1四半期財務・業績の概況（個別）
- (2) 平成18年10月期 中間決算短信（連結）及び平成18年10月期 個別中間財務諸表の概要
- (3) 平成18年10月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）及び平成18年10月期 第3四半期財務・業績の概況（個別）
- (4) 平成18年10月期 決算短信（連結）及び平成18年10月期 個別財務諸表の概要
- (5) 平成19年10月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）及び平成19年10月期 第1四半期財務・業績の概況（個別）
- (6) 平成19年10月期 中間決算短信
- (7) 平成19年10月期 第3四半期財務・業績の概況
- (8) 平成19年10月期 決算短信
- (9) 平成20年10月期 第1四半期財務・業績の概況
- (10) 平成20年10月期 中間決算短信
- (11) 平成20年10月期 第3四半期財務・業績の概況
- (12) 平成20年10月期 決算短信
- (13) 平成21年10月期 第1四半期決算短信
- (14) 平成21年10月期 第2四半期決算短信

- (15) 平成 21 年 10 月期 第 3 四半期決算短信
- (16) 平成 21 年 10 月期 決算短信
- (17) 平成 22 年 10 月期 第 1 四半期決算短信
- (18) 平成 22 年 10 月期 第 2 四半期決算短信
- (19) 平成 22 年 10 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
- (20) 平成 22 年 10 月期 決算短信
- (21) 平成 23 年 10 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
- (22) 平成 23 年 10 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)
- (23) 平成 23 年 10 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

以上

訂正による過年度業績への影響

1. 平成 18 年 10 月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第 14 期 第 1 四半期 (平成 18 年 1 月)	売上高	1,482	1,482	—	1,136	1,136	—
	営業利益	△70	△85	△15	△33	△48	△15
	経常利益	68	<u>53</u>	<u>△15</u>	2	△12	△15
	当期純利益	△454	<u>△423</u>	<u>30</u>	△450	<u>△398</u>	<u>51</u>
	平成 16 年度、 17 年度訂正分		9			9	
	合計当期純利益		<u>△414</u>	<u>40</u>		<u>△389</u>	<u>61</u>
	総資産	4,809	<u>4,865</u>	<u>55</u>	4,471	4,520	<u>48</u>
株主資本	2,603	<u>2,634</u>	<u>30</u>	2,578	<u>2,630</u>	<u>51</u>	
第 14 期 中間 (平成 18 年 4 月)	売上高	2,864	2,864	—	2,173	2,173	—
	営業利益	△166	<u>△183</u>	<u>△17</u>	△57	<u>△60</u>	<u>△3</u>
	経常利益	10	<u>△6</u>	<u>△17</u>	24	<u>21</u>	<u>△3</u>
	当期純利益	△662	<u>△633</u>	<u>29</u>	△586	<u>△522</u>	<u>64</u>
	平成 16 年度、 17 年度訂正分		9			9	
	合計当期純利益		<u>△624</u>	<u>38</u>		<u>△513</u>	<u>73</u>
	総資産	6,223	<u>6,277</u>	<u>54</u>	5,729	<u>5,772</u>	<u>43</u>
株主資本	2,555	<u>2,585</u>	<u>30</u>	2,602	<u>2,666</u>	<u>64</u>	
第 14 期 第 3 四半期 (平成 18 年 7 月)	売上高	3,977	3,977	—	3,108	3,108	—
	営業利益	△451	△481	△30	△157	△174	△16
	経常利益	△362	△393	△30	△155	△172	△16
	当期純利益	△1,033	<u>△1,380</u>	<u>△346</u>	△929	<u>△1,241</u>	<u>△311</u>
	平成 16 年度、 17 年度訂正分		9			9	
	合計当期純利益		<u>△1,371</u>	<u>△338</u>		<u>△1,232</u>	<u>△303</u>
	総資産	5,278	<u>5,070</u>	<u>△208</u>	4,912	<u>4,700</u>	<u>△211</u>
純資産	2,045	<u>1,684</u>	<u>△361</u>	2,068	<u>1,757</u>	<u>△311</u>	
第 14 期 (平成 18 年 10 月)	売上高	5,315	5,315	—	4,241	4,241	—
	営業利益	△759	△790	△30	△272	△289	△17
	経常利益	△1,117	<u>△988</u>	<u>128</u>	△672	<u>△529</u>	<u>143</u>
	当期純利益	△2,288	<u>△2,345</u>	<u>△56</u>	△2,256	<u>△2,299</u>	<u>△43</u>
	平成 16 年度、 17 年度訂正分		9			9	
	合計当期純利益		<u>△2,336</u>	<u>△47</u>		<u>△2,290</u>	<u>△34</u>
	総資産	4,258	4,334	76	3,771	3,847	<u>75</u>
純資産	968	<u>911</u>	<u>△56</u>	971	<u>928</u>	<u>△42</u>	

注 1. 平成 16 年 10 月期での訂正分は、売上高（飲食事業分訂正）：△83 百万円、販売管理費（広告宣伝費）：△13 百万円、特別利益（飲食事業分訂正）：92 百万円となります。この訂正により当期純利益は△207 百万円が△185 百万円となり、過年度訂正分として 22 百万円を特別利益として当期

純利益に織り込んでおります。

注2. 平成17年10月期での訂正分は、売上高（テレマーケティング事業分）：△58百万円、販売管理費（広告宣伝費等）：△12百万円、営業外費用（雑損失）：5百万円、法人税等の訂正：22百万円、少数株主損益の訂正：13百万円となります。この訂正により当期純利益は140百万円が126百万円となり、過年度訂正分として13百万円を特別損失として当期純利益に織り込んでおります。

（主な訂正事項）

・平成18年10月期第1四半期（連結）

- ① 販売管理費が15百万円増加しておりますが、主な内容は広告宣伝費と消耗品費の訂正によるものであります。
- ② 営業外収益での雑収入において△9百万円の訂正が生じております。
- ③ 特別利益として固定資産売却益5百万円、特別損失として固定資産売却損での△11百万円の訂正が生じております。

・平成18年10月期 中間（連結）

- ① 販売管理費が15百万円増加しておりますが、賃借料14百万円の訂正によるものであります。
- ② 特別利益として受贈益5百万円を訂正計上しております。

・平成18年10月期第3四半期（連結）

- ① 貸付金への引当金計上が必要となり特別損失として貸倒引当金繰入256百万円を訂正計上しております。

・平成18年10月期 通期（連結）

- ① 営業外費用での貸倒引当金繰入△164百万を訂正計上しております。
- ② 特別損失での過年度インセンティブ返還金58百万円の取消訂正を行っております。（テレマーケティング事業にて平成17年10月期計上の訂正分）
- ③ 特別損失での店舗整理損△4百万円の訂正を行っております。

2. 平成19年10月期

（単位：百万円）

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第15期 第1四半期 (平成19年1月)	売上高	4,243	4,243	—	273	273	—
	営業利益	56	54	<u>△1</u>	△84	△86	<u>△1</u>
	経常利益	45	<u>△11</u>	<u>△57</u>	△72	△73	△1
	当期純利益	57	10	△46	5	52	47
	総資産	8,887	8,780	△106	4,177	<u>4,172</u>	<u>△5</u>
	純資産	1,076	<u>966</u>	<u>△110</u>	980	<u>984</u>	<u>4</u>
第15期 中間 (平成19年4月)	売上高	8,219	8,219	—	450	450	—
	営業利益	102	83	△19	△154	△161	△7
	経常利益	75	<u>41</u>	<u>△33</u>	△138	△144	<u>△7</u>
	当期純利益	△31	△35	<u>△3</u>	△75	22	<u>98</u>
	総資産	7,196	7,148	<u>△48</u>	3,746	<u>3,823</u>	<u>77</u>
	純資産	1,044	<u>983</u>	<u>△60</u>	935	<u>990</u>	<u>55</u>
第15期 第3四半期 (平成19年7月)	売上高	11,957	11,957	—	563	563	—
	営業利益	180	160	△20	△132	△137	△5
	経常利益	125	<u>91</u>	<u>△34</u>	△117	△122	△5
	当期純利益	△53	△214	△161	△114	△27	86
	総資産	7,644	7,406	△238	4,174	<u>4,238</u>	<u>64</u>
	純資産	1,555	<u>1,334</u>	<u>△220</u>	1,405	<u>1,448</u>	<u>43</u>

第 15 期 (平成 19 年 10 月)	売上高	15,694	15,525	△169	748	748	—
	営業利益	153	△69	△222	△15	△20	△5
	経常利益	89	<u>△191</u>	<u>△281</u>	82	<u>71</u>	△11
	当期純利益	△874	<u>△1,097</u>	<u>△223</u>	7	<u>84</u>	76
	総資産	6,305	<u>6,014</u>	<u>△291</u>	4,043	<u>4,075</u>	<u>32</u>
	純資産	760	<u>468</u>	<u>△292</u>	1,636	<u>1,670</u>	<u>33</u>

(主な訂正事項)

・平成 19 年 10 月期第 1 四半期 (連結)

- ① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における減価償却費において訂正が生じております。
- ② 特別利益での持分変動損益において 86 百万円の訂正が生じております。
- ③ 営業外費用として貸倒引当金繰入 56 百万円を計上しております。

・平成 19 年 10 月期 中間 (連結)

- ① 販売管理費として、給与手当 4 百万円、通信費 11 百万円を訂正計上しております。
- ② 営業外費用として雑損失 2 百万円を訂正計上しております。
- ③ 特別損失での前期損益修正損△30 百万円を訂正計上しております。
- ④ 営業外費用として貸倒引当金繰入 11 百万円を計上しております。

・平成 19 年 10 月期第 3 四半期 (連結)

- ① 特別利益での固定資産売却益 159 百万円の取消訂正を行っております。
- ② 特別利益での前期損益修正益△8 百万円を訂正計上しております。

・平成 19 年 10 月期 決算 (連結)

- ① 過年度インセンティブ修正に伴い売上高△169 百万円の訂正を行っております。
- ② ソフトウェアとして計上分の訂正として、販売管理費における支払手数料 32 百万円の訂正計上を行っております。
- ③ 営業外費用として雑損失 11 百万円を訂正計上しております。
- ④ 営業外費用として貸倒引当金繰入 32 百万円を計上しております。

3. 平成 20 年 10 月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第 16 期 第 1 四半期 (平成 20 年 1 月)	売上高 (営業収益)	3,319	3,405	<u>85</u>	60	60	—
	営業利益	36	119	83	△6	△6	—
	経常利益	24	<u>△10</u>	<u>△35</u>	△10	<u>△30</u>	<u>△20</u>
	当期純利益	△9	△46	△37	△10	△31	<u>△20</u>
	総資産	6,803	6,557	△246	4,118	<u>4,134</u>	<u>17</u>
	純資産	952	<u>625</u>	<u>△327</u>	1,820	<u>1,833</u>	<u>13</u>
第 16 期 中間 (平成 20 年 4 月)	売上高 (営業収益)	6,903	6,989	85	122	122	—
	営業利益	65	155	90	△25	△25	—
	経常利益	41	<u>126</u>	<u>85</u>	△30	△30	—
	当期純利益	52	149	97	△31	△32	—
	総資産	6,107	<u>5,915</u>	<u>△191</u>	4,158	<u>4,189</u>	<u>31</u>
	純資産	1,148	<u>941</u>	<u>△207</u>	1,914	<u>1,948</u>	<u>33</u>

第16期 第3四半期 (平成20年7月)	売上高 (営業収益)	9,721	9,807	85	181	181	—
	営業利益	97	190	92	△31	△31	—
	経常利益	51	<u>51</u>	<u>—</u>	△37	<u>△43</u>	<u>△6</u>
	当期純利益	115	125	9	△38	△44	△6
	総資産	6,016	<u>5,809</u>	<u>△207</u>	3,966	<u>3,991</u>	<u>25</u>
	純資産	1,211	<u>918</u>	<u>△292</u>	1,907	<u>1,935</u>	<u>27</u>
第16期 (平成20年10月)	売上高 (営業収益)	12,618	12,704	85	242	242	—
	営業利益	155	250	95	△49	△49	—
	経常利益	102	<u>△20</u>	<u>△122</u>	△54	<u>△83</u>	<u>△28</u>
	当期純利益	80	<u>11</u>	<u>△69</u>	△64	<u>△92</u>	<u>△28</u>
	総資産	5,879	<u>5,589</u>	<u>△290</u>	3,874	3,883	9
	純資産	1,207	<u>824</u>	<u>△382</u>	1,882	<u>1,887</u>	<u>5</u>

注1. 純粋持株会社への移行に伴い、個別での売上高は営業収益としての表記となります。

(主な訂正事項)

・平成20年10月期第1四半期(連結)

- ① 過年度インセンティブ修正に伴い売上高85百万円の訂正を行っております。
- ② 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における減価償却費において訂正が生じております。
- ③ 営業外収益での雑収入△2百万円の訂正計上を行っております。
- ④ 営業外費用として貸倒引当金繰入116百万円を計上しております。

・平成20年10月期 中間(連結)

- ① 過年度インセンティブ修正に伴い売上高85百万円の訂正を行っております。
- ② 営業外費用として貸倒引当金繰入2百万円を計上しております。

・平成20年10月期第3四半期(連結)

- ① 営業外費用として貸倒引当金繰入90百万円を計上しております。

・平成20年10月期 決算(連結)

- ① 過年度インセンティブ修正に伴い売上高85百万円の訂正を行っております。
- ② 営業外費用として雑損失7百万円を訂正計上しております。
- ③ ソフトウェアの減損損失として計上した32百万円の取消訂正を行っております。
- ④ 営業外費用として貸倒引当金繰入211百万円を計上しております。

4. 平成21年10月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第17期 第1四半期 (平成21年1月)	売上高 (営業収益)	2,928	2,928	—			
	営業利益	79	80	<u>—</u>			
	経常利益	67	<u>56</u>	<u>△11</u>			
	当期純利益	48	37	△11			
	総資産	5,297	<u>4,999</u>	<u>△298</u>			
	純資産	1,263	<u>869</u>	<u>△393</u>			

第17期 第2四半期 (平成21年4月)	売上高 (営業収益)	6,379	6,379	—			
	営業利益	156	155	—			
	経常利益	206	<u>170</u>	<u>△36</u>			
	当期純利益	145	107	△37			
	総資産	5,448	<u>5,125</u>	<u>△323</u>			
	純資産	1,379	<u>961</u>	<u>△418</u>			
第17期 第3四半期 (平成21年7月)	売上高 (営業収益)	9,179	9,179	—			
	営業利益	282	284	2			
	経常利益	330	333	2			
	当期純利益	266	302	35			
	総資産	5,506	<u>5,255</u>	<u>△251</u>			
	純資産	1,551	<u>1,204</u>	<u>△346</u>			
第17期 (平成21年10月)	売上高 (営業収益)	11,908	11,908	—	589	589	—
	営業利益	393	395	2	331	324	△7
	経常利益	380	<u>375</u>	<u>△4</u>	327	<u>324</u>	<u>△3</u>
	当期純利益	426	<u>577</u>	<u>150</u>	483	<u>524</u>	<u>41</u>
	総資産	5,475	<u>5,288</u>	<u>△186</u>	3,992	4,035	43
	純資産	1,648	<u>1,451</u>	<u>△196</u>	2,451	<u>2,487</u>	<u>36</u>

注1. 個別業績の概要については、決算時のみの記載のため、第1四半期から第3四半期での記載は行いません。

(主な訂正事項)

・平成21年10月期第1四半期(連結)

- ① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課と減価償却費において訂正が生じております。
- ② 営業外費用として貸倒引当金繰入11百万円を計上しております。

・平成21年10月期第2四半期(連結)

- ① 営業外費用として貸倒引当金繰入36百万円を計上しております。

・平成21年10月期第3四半期(連結)

- ① 特別利益として貸倒引当金戻入33百万円を計上しております。

・平成21年10月期 決算(連結)

- ① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課4百万円と減価償却費△0.8百万円での訂正が生じております。
- ② 営業外収益での雑収入5百万円の訂正計上を行っております。
- ③ 営業外費用として雑損失12百万円を訂正計上しております。
- ④ 特別利益として貸倒引当金戻入95百万円を計上しております。
- ⑤ 特別損失の減損損失4百万円の訂正を行っております。
- ⑥ 特別損失として過年度インセンティブ修正90百万円の取消訂正を行っております。

5. 平成22年10月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第18期 第1四半期 (平成22年1月)	売上高 (営業収益)	2,774	2,774	—			
	営業利益	130	130	—			
	経常利益	117	<u>52</u>	<u>△64</u>			
	当期純利益	111	47	△64			
	総資産	5,570	<u>5,325</u>	<u>△245</u>			
	純資産	1,818	<u>1,557</u>	<u>△261</u>			
第18期 第2四半期 (平成22年4月)	売上高 (営業収益)	5,811	5,811	—			
	営業利益	265	264	—			
	経常利益	235	<u>206</u>	<u>△28</u>			
	当期純利益	245	216	△28			
	総資産	5,533	<u>5,326</u>	<u>△207</u>			
	純資産	1,955	<u>1,730</u>	<u>△225</u>			
第18期 第3四半期 (平成22年7月)	売上高 (営業収益)	8,625	8,625	—			
	営業利益	359	358	△1			
	経常利益	317	<u>261</u>	<u>△55</u>			
	当期純利益	334	<u>264</u>	<u>△69</u>			
	総資産	5,749	<u>5,514</u>	<u>△234</u>			
	純資産	2,031	<u>1,773</u>	<u>△258</u>			
第18期 (平成22年10月)	売上高 (営業収益)	11,540	11,517	△22	702	700	△2
	営業利益	450	433	△17	437	429	△8
	経常利益	401	<u>315</u>	<u>△86</u>	441	<u>413</u>	<u>△28</u>
	当期純利益	507	<u>416</u>	<u>△90</u>	△46	<u>△356</u>	<u>△310</u>
	総資産	5,864	<u>5,685</u>	<u>△178</u>	3,875	<u>3,618</u>	<u>△257</u>
	純資産	2,114	<u>1,928</u>	<u>△186</u>	2,460	<u>2,186</u>	<u>△274</u>

注1. 個別業績の概要については、決算時のみの記載のため、第1四半期から第3四半期での記載は行いません。

(主な訂正事項)

・平成22年10月期第1四半期(連結)

① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課と減価償却費において訂正が生じております。

② 営業外費用として貸倒引当金繰入63百万円を計上しております。

・平成22年10月期第2四半期(連結)

① 営業外費用として貸倒引当金繰入27百万円を計上しております。

・平成22年10月期第3四半期(連結)

① 営業外費用として貸倒引当金繰入53百万円を計上しております。

・平成22年10月期 決算(連結)

① ロイヤリティ還元訂正に伴い売上高△22百万円、売上原価△5百万円の訂正を計上しております。

② 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課5百万円

と減価償却費△0.6百万円での訂正が生じております。

- ③ 営業外収益での雑収入 11 百万円の訂正計上を行っております。
 ④ 営業外費用として貸倒引当金繰入 76 百万円を計上しております。

6. 平成 23 年 10 月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第 19 期 第 1 四半期 (平成 23 年 1 月)	売上高 (営業収益)	3,048	3,048	—			
	営業利益	106	103	△3			
	経常利益	90	87	△3			
	当期純利益	312	330	18			
	総資産	5,930	<u>5,776</u>	<u>△154</u>			
	純資産	2,398	<u>2,231</u>	<u>△167</u>			
第 19 期 第 2 四半期 (平成 23 年 4 月)	売上高 (営業収益)	6,423	6,423	—			
	営業利益	192	196	3			
	経常利益	175	<u>114</u>	<u>△61</u>			
	当期純利益	346	281	△65			
	総資産	6,747	<u>6,506</u>	<u>△240</u>			
	純資産	2,428	<u>2,180</u>	<u>△247</u>			
第 19 期 第 3 四半期 (平成 23 年 7 月)	売上高 (営業収益)		10,067				
	営業利益		323				
	経常利益		235				
	当期純利益		264				
	総資産		6,434				
	純資産		2,167				

注 1. 個別業績の概要については、決算時のみの記載のため、第 1 四半期から第 2 四半期での記載は行いません。

(主な訂正事項)

・平成 23 年 10 月期第 1 四半期 (連結)

- ① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課と減価償却費において訂正が生じております。
 ② 特別利益として貸倒引当金戻入 22 百万円を計上しております。

・平成 23 年 10 月期第 2 四半期 (連結)

- ① 営業外費用として貸倒引当金繰入 65 百万円を計上しております。

(参考資料)

平成23年10月4日付「過年度決算の訂正による各決算期への影響額について」にての開示資料内容となります。なお下記記載のとおり、清和監査法人での監査は対応中であり、これからの確定対応との状況での開示情報となっております。

訂正による過年度業績への影響について

各四半期単位での実績は、累計数値にて記載いたしております。
清和監査法人での監査は対応中であり、これからの確定対応となります。

1. 平成18年10月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第14期 第1四半期 (平成18年1月)	売上高	1,482	1,482	—	1,136	1,136	—
	営業利益	△70	△85	△15	△33	△48	△15
	経常利益	68	45	△23	2	△12	△15
	当期純利益	△454	△464	△9	△450	△460	△9
	平成16年度、 17年度訂正分		9			9	
	合計当期純利益		△455	—		△451	—
	総資産	4,809	4,881	72	4,471	4,520	49
株主資本	2,603	2,690	87	2,578	2,625	47	
第14期 中間 (平成18年4月)	売上高	2,864	2,864	—	2,173	2,173	—
	営業利益	△166	△197	△30	△57	△74	△16
	経常利益	10	△20	△30	24	7	△16
	当期純利益	△662	△652	10	△586	△597	△11
	平成16年度、 17年度訂正分		9			9	
	合計当期純利益		△643	19		△588	△2
	総資産	6,223	6,294	71	5,729	5,776	47
株主資本	2,555	2,629	73	2,602	2,647	45	
第14期 第3四半期 (平成18年7月)	売上高	3,977	3,977	—	3,108	3,108	—
	営業利益	△451	△481	△30	△157	△174	△16
	経常利益	△362	△393	△30	△155	△172	△16
	当期純利益	△1,033	△1,385	△351	△929	△1,246	△316
	平成16年度、 17年度訂正分		9			9	
	合計当期純利益		△1,376	△342		△1,237	△307
	総資産	5,278	5,086	△191	4,912	4,695	△216
株主資本	2,045	1,679	△366	2,068	1,752	△316	
第14期 決算 (平成18年10月)	売上高	5,315	5,315	—	4,241	4,241	—
	営業利益	△759	△790	△30	△272	△289	△17
	経常利益	△1,117	△992	124	△672	△530	141
	当期純利益	△2,288	△2,354	△65	△2,256	△2,292	△35

	平成16年度、 17年度訂正分 合計当期純利益		9			9	
			△2,345	△56		△2,283	△26
	総資産	4,258	4,334	76	3,771	3,847	76
	株主資本	968	902	△66	971	922	△48

注3. 平成16年10月期での訂正分は、売上高（飲食事業分訂正）：△83百万円、販売管理費（広告宣伝費）：△13百万円、特別利益（飲食事業分訂正）：92百万円となります。この訂正により当期純利益は△207百万円が△185百万円となり、過年度訂正分として22百万円を特別利益として当期純利益に織り込んでおります。

注4. 平成17年10月期での訂正分は、売上高（テレマーケティング事業分）：△58百万円、販売管理費（広告宣伝費等）：△12百万円、営業外費用（雑損失）：5百万円、法人税等の訂正：22百万円、少数株主損益の訂正：13百万円となります。この訂正により当期純利益は140百万円が126百万円となり、過年度訂正分として13百万円を特別損失として当期純利益に織り込んでおります。

（主な訂正事項）

・平成18年10月期第1四半期（連結）

- ① 販売管理費が15百万円増加しておりますが、主な内容は広告宣伝費と消耗品費の訂正によるものであります。
- ② 営業外収益での雑収入において△9百万円の訂正が生じております。
- ③ 特別利益として固定資産売却益5百万円、特別損失として固定資産売却損での△11百万円の訂正が生じております。

・平成18年10月期 中間（連結）

- ① 販売管理費が15百万円増加しておりますが、賃借料14百万円の訂正によるものであります。
- ② 特別利益として受贈益5百万円を訂正計上しております。

・平成18年10月期第3四半期（連結）

- ① 貸付金への引当金計上が必要となり特別損失として貸倒引当金繰入361百万円を訂正計上しております。

・平成18年10月期 通期（連結）

- ① 営業外費用での貸倒引当金繰入△164百万を訂正計上しております。
- ② 特別損失での過年度インセンティブ返還金58百万円の取消訂正を行っております。（テレマーケティング事業分）
- ③ 特別損失での店舗整理損△4百万円の訂正を行っております。
- ④ 特別損失として貸倒引当金繰入を256百万円に訂正計上しております。

2. 平成19年10月期

（単位：百万円）

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第15期 第1四半期 (平成19年1月)	売上高	4,243	4,243	—	273	273	—
	営業利益	56	54	△2	△84	△86	△2
	経常利益	45	44	△1	△72	△73	△1
	当期純利益	57	10	△46	5	52	47
	総資産	8,887	8,780	△106	4,177	4,170	△7
	純資産	1,076	957	△119	980	978	△1
第15期 中間 (平成19年4月)	売上高	8,219	8,219	—	450	450	—
	営業利益	102	83	△19	△154	△161	△7
	経常利益	75	53	△22	△138	△144	△6

	当期純利益	△31	△35	△4	△75	22	96
	総資産	7,196	7,148	△47	3,746	3,795	49
	純資産	1,044	975	△69	935	984	49
第15期 第3四半期 (平成19年7月)	売上高	11,957	11,957	—	563	563	—
	営業利益	180	160	△20	△132	△137	△5
	経常利益	125	102	△23	△117	△122	△5
	当期純利益	△53	△214	△161	△114	△27	86
	総資産	7,644	7,406	△238	4,174	4,211	38
	純資産	1,555	1,325	△229	1,405	1,443	38
第15期 決算 (平成19年10月)	売上高	15,694	15,525	△169	748	748	—
	営業利益	153	△69	△222	△15	△20	△5
	経常利益	89	△141	△230	82	70	△11
	当期純利益	△874	△1,093	△219	7	83	76
	総資産	6,305	5,999	△305	4,043	4,069	26
	純資産	760	463	△296	1,636	1,663	27

(主な訂正事項)

・平成19年10月期第1四半期(連結)

- ① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における減価償却費において訂正が生じております。
- ② 特別利益での持分変動損益において86百万円の訂正が生じております。
- ③ 特別損失として貸倒引当金繰入56百万円を計上しております。

・平成19年10月期 中間(連結)

- ① 販売管理費として、給与手当4百万円、通信費11百万円を訂正計上しております。
- ② 営業外費用として雑損失2百万円を訂正計上しております。
- ③ 特別損失での前期損益修正損△30百万円を訂正計上しております。
- ④ 特別損失として貸倒引当金繰入11百万円を計上しております。

・平成19年10月期第3四半期(連結)

- ① 特別利益での固定資産売却益159百万円の取消訂正を行っております。
- ② 特別利益での前期損益修正益△8百万円を訂正計上しております。

・平成19年10月期 決算(連結)

- ① 過年度インセンティブ修正に伴い売上高△169百万円の訂正を行っております。
- ② ソフトウェアとして計上分の訂正として、販売管理費における支払手数料32百万円の訂正計上を行っております。
- ③ 営業外収益での雑収入△2百万円の訂正計上を行っております。
- ④ 営業外費用として雑損失10百万円を訂正計上しております。
- ⑤ 特別損失として貸倒引当金繰入32百万円を計上しております。

3. 平成20年10月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第16期 第1四半期 (平成20年1月)	売上高	3,319	3,405	86			
	(営業収益)				60	60	—
	営業利益	36	119	83	△6	△6	—
	経常利益	24	105	81	△10	△10	—
	当期純利益	△9	△46	△37	△10	△31	△21

	総資産	6,803	6,557	△246	4,118	4,124	6
	純資産	952	620	△332	1,820	1,826	6
第16期 中間 (平成20年4月)	売上高 (営業収益)	6,903	6,989	85	122	122	—
	営業利益	65	155	90	△25	△25	—
	経常利益	41	128	87	△30	△30	—
	当期純利益	52	149	97	△31	△32	—
	総資産	6,107	5,901	△206	4,158	4,184	26
	純資産	1,148	937	△211	1,914	1,941	26
第16期 第3四半期 (平成20年7月)	売上高 (営業収益)	9,721	9,807	85	181	181	—
	営業利益	97	190	92	△31	△31	—
	経常利益	51	142	90	△37	△37	—
	当期純利益	115	125	9	△38	△44	△6
	総資産	6,016	5,802	△213	3,966	3,986	20
	純資産	1,211	913	△297	1,907	1,928	20
第16期 決算 (平成20年10月)	売上高 (営業収益)	12,618	12,704	85	242	242	—
	営業利益	155	250	95	△49	△49	—
	経常利益	102	188	86	△54	△50	4
	当期純利益	80	8	△71	△64	△81	△17
	総資産	5,879	5,584	△295	3,874	3,883	9
	純資産	1,207	817	△389	1,882	1,891	9

注1. 純粋持株会社への移行に伴い、個別での売上高は営業収益としての表記となります。

注2. 個別業績の概要については、個別経営成績として開示しておりますので、影響についても記載致します。

(主な訂正事項)

・平成20年10月期第1四半期(連結)

- ① 過年度インセンティブ修正に伴い売上高85百万円の訂正を行っております。
- ② 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における減価償却費において訂正が生じております。
- ③ 営業外収益での雑収入△2百万円の訂正計上を行っております。
- ④ 特別損失として貸倒引当金繰入116百万円を計上しております。

・平成20年10月期 中間(連結)

- ① 特別損失として貸倒引当金繰入2百万円を計上しております。

・平成20年10月期第3四半期(連結)

- ① 特別損失として貸倒引当金繰入90百万円を計上しております。

・平成20年10月期 決算(連結)

- ① 営業外収益での雑収入3百万円の訂正計上を行っております。
- ② 営業外費用として雑損失12百万円を訂正計上しております。
- ③ ソフトウェアの減損損失として計上した32百万円の取消訂正を行っております。
- ④ 特別損失として貸倒引当金繰入211百万円を計上しております。

4. 平成21年10月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第17期 第1四半期 (平成21年1月)	売上高	2,928	2,928	—			
	営業利益	79	80	1			
	経常利益	67	67	—			
	当期純利益	48	37	△11			
	総資産	5,297	4,991	△305			
	純資産	1,263	862	△401			
第17期 第2四半期 (平成21年4月)	売上高	6,379	6,379	—			
	営業利益	156	155	△1			
	経常利益	206	206	—			
	当期純利益	145	107	△37			
	総資産	5,448	5,121	△327			
	純資産	1,379	954	△425			
第17期 第3四半期 (平成21年7月)	売上高	9,179	9,179	—			
	営業利益	282	284	2			
	経常利益	330	333	2			
	当期純利益	266	302	35			
	総資産	5,506	5,250	△256			
	純資産	1,551	1,197	△353			
第17期 決算 (平成21年10月)	売上高 (営業収益)	11,908	11,908	—	589	589	—
	営業利益	393	395	2	331	324	△7
	経常利益	380	391	11	327	327	—
	当期純利益	426	593	167	493	527	33
	総資産	5,475	5,283	△192	3,992	4,035	43
	純資産	1,648	1,460	△187	2,451	2,494	43

注1. 個別業績の概要については、決算時のみの記載のため、第1四半期から第3四半期での記載は行いません。

(主な訂正事項)

・平成21年10月期第1四半期(連結)

- ① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課と減価償却費において訂正が生じております。
- ② 特別損失として貸倒引当金繰入11百万円を計上しております。

・平成21年10月期第2四半期(連結)

- ① 特別損失として貸倒引当金繰入36百万円を計上しております。

・平成21年10月期第3四半期(連結)

- ① 特別利益として貸倒引当金戻入31百万円を計上しております。

・平成21年10月期 決算(連結)

- ① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課4百万円と減価償却費△1百万円での訂正が生じております。
- ② 営業外収益での雑収入11百万円の訂正計上を行っております。
- ③ 営業外費用として雑損失2百万円を訂正計上しております。
- ④ 特別利益として貸倒引当金戻入95百万円を計上しております。

- ⑤ 特別損失の減損損失 4 百万円の訂正を行っております。
 ⑥ 特別損失として過年度インセンティブ修正 90 百万円の取消訂正を行っております。

5. 平成 22 年 10 月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第 18 期 第 1 四半期 (平成 22 年 1 月)	売上高	2,774	2,774	—			
	営業利益	130	130	△1			
	経常利益	117	116	△1			
	当期純利益	111	47	△64			
	総資産	5,570	5,319	△250			
	純資産	1,818	1,566	△252			
第 18 期 第 2 四半期 (平成 22 年 4 月)	売上高	5,811	5,811	—			
	営業利益	265	264	△1			
	経常利益	235	233	△1			
	当期純利益	245	216	△28			
	総資産	5,533	5,320	△212			
	純資産	1,955	1,738	△216			
第 18 期 第 3 四半期 (平成 22 年 7 月)	売上高	8,625	8,625	—			
	営業利益	359	358	△1			
	経常利益	317	315	△2			
	当期純利益	334	269	△65			
	総資産	5,749	5,509	△239			
	純資産	2,031	1,786	△244			
第 18 期 決算 (平成 22 年 10 月)	売上高 (営業収益)	11,540	11,517	△22	702	700	△2
	営業利益	450	433	△17	437	429	△8
	経常利益	401	394	△6	441	445	4
	当期純利益	507	424	△83	△46	△351	△304
	総資産	5,864	5,687	△177	3,875	3,853	△22
	純資産	2,114	1,944	△170	2,460	2,438	△22

注 1. 個別業績の概要については、決算時のみの記載のため、第 1 四半期から第 3 四半期での記載は行いません。

(主な訂正事項)

・平成 22 年 10 月期第 1 四半期 (連結)

- ① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課と減価償却費において訂正が生じております。
 ② 特別損失として貸倒引当金繰入 63 百万円を計上しております。

・平成 22 年 10 月期第 2 四半期 (連結)

- ① 特別損失として貸倒引当金繰入 27 百万円を計上しております。

・平成 22 年 10 月期第 3 四半期 (連結)

- ① 特別損失として貸倒引当金繰入 53 百万円を計上しております。

・平成 22 年 10 月期 決算 (連結)

- ① ロイヤリティ還元訂正に伴い売上高△22 百万円、売上原価△10 百万円の訂正を計上しております。
 ② 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課 5 百万円

と減価償却費△1百万円での訂正が生じております。

- ③ 営業外収益での雑収入 12 百万円の訂正計上を行っております。
- ④ 特別損失として貸倒引当金繰入 76 百万円を計上しております。

6. 平成 23 年 10 月期

(単位：百万円)

		連結			個別		
		訂正前	訂正後	影響額	訂正前	訂正後	影響額
第 19 期 第 1 四半期 (平成 23 年 1 月)	売上高	3,048	3,048	—			
	営業利益	106	103	△3			
	経常利益	90	87	△3			
	当期純利益	312	330	18			
	総資産	5,930	5,777	△152			
	純資産	2,398	2,247	△150			
第 19 期 第 2 四半期 (平成 23 年 4 月)	売上高	6,423	6,423	—			
	営業利益	192	196	3			
	経常利益	175	179	3			
	当期純利益	346	281	△65			
	総資産	6,747	6,508	△238			
	純資産	2,428	2,197	△231			

注 1. 個別業績の概要については、決算時のみの記載のため、第 1 四半期から第 2 四半期での記載は行いません。

(主な訂正事項)

・平成 23 年 10 月期第 1 四半期 (連結)

- ① 建設仮勘定の訂正とそれに伴う固定資産の訂正を行ったため、販売管理費における租税公課と減価償却費において訂正が生じております。
- ② 特別利益として貸倒引当金戻入 22 百万円を計上しております。

・平成 23 年 10 月期第 2 四半期 (連結)

- ① 特別損失として貸倒引当金繰入 65 百万円を計上しております。

以上